

新潟経営大学学則

第1章 総 則

(目的及び使命)

第1条 新潟経営大学（以下「本学」という。）は、本学創設の精神に基づき、地域社会の学術の中心として、産業経済、特に経営情報科学に関する専門の学芸を教授研究し、高度情報化並びに国際化社会の進展に応ずる実際的な知識、技術及び教養を授けるとともに、地球的視野において知的、道徳的及び創造的能力を展開させ、国際社会、国家及び地域社会の生活、文化の向上と産業経済の発展に貢献する人材の育成を目的とする。

スポーツマネジメント学科では学部の理念を踏襲した上で、スポーツを通し地域スポーツを活性化させ、地域の健康および福祉に貢献できる人材の育成を目的とする。また、新たなスポーツビジネス分野の創造をはじめ、医科学システムによる知識の集積・発信地であることを目指す。

(自己評価等)

第2条 本学は、その教育水準の向上を図り、教育目的及び社会的使命を達成するため、本学における教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行うことに努める。

2 前項の点検及び評価を行う項目並びに組織等の運用方法については、別に定める。

第2章 学部、学科、学生定員及び修業年限

(学部・学科及び学生定員)

第3条 本学に設置する学部、学科及び学生定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	3年次編 入学定員	収容定員
経営情報学部	経営情報学科	120	15	510
	スポーツマネジメント学科	50	5	210
合 計		170	20	720

(修業年限及び在学期間)

第4条 本学の修業年限は、4年とする。

2 本学の在学期間は、8年を超えることはできない。ただし、休学期間は、在学年数に算入しない。

3 編入学者の在学期間は、4年を超えることはできない。ただし、休学期間は、在学年数に算入しない。

第3章 学年、学期及び休業日

(学 年)

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学 期)

第6条 学年を分けて、次の2期とする。

前 期 4月1日から9月30日まで

後 期 10月1日から翌年3月31日まで

(1年間の授業時間)

第7条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたるものとする。

(休業日)

第8条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(3) 学園の創立記念日 9月10日

(4) 春季休業日 3月26日から4月2日まで

(5) 夏季休業日 8月1日から9月15日まで

(6) 冬季休業日 12月24日から1月6日まで

2 前項の規定にかかわらず、学長は、臨時に休業日を設け、又は休業日を変更することができる。

第4章 教職員組織

(教職員組織)

第9条 本学に次の教職員を置く。

学長 学部長 教授 准教授 講師 助教 助手 事務職員 技術職員及びその他必要な職員

2 学長が必要と認めたときは、副学長を置くことができる。

3 教職員の服務に関する規程は、別に定める。

第5章 教授会

(教授会)

第10条 本学に教授会を置く。

(教授会の構成)

第11条 教授会は、学長、学部長、教授をもって構成する。ただし、学長が必要と認めたときは、准教授、講師及び助教を加えることができる。

2 学長は教授会を招集し、その議長となる。

(教授会の審議事項)

第12条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、意見を述べるものとする。

(1) 学生の入学、卒業

(2) 学位の授与

(3) 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長(以下この項において「学長等」

という。) がつかさどる教育研究に関する次に掲げる事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

- (1) 学則の変更に関する事項
- (2) 学部及び学科の設置及び廃止に関する事項
- (3) 教育及び研究の方針に関する事項
- (4) 教育課程、試験及び単位の習得の認定に関する事項
- (5) 学生の休学、退学及び除籍に関する事項
- (6) 学生の賞罰に関する事項
- (7) 学生の厚生補導に関する事項
- (8) 科目等履修生、研究生、聴講生及び外国人留学生に関する事項
- (9) 教員の人事に関する事項
- (10) その他学長が教育上必要と認めた事項

3 教授会に関し、その他必要な事項は別に定める。

第6章 教育課程、履修方法及び単位の認定等

(授業科目及び教育課程の編成)

第13条 各学科の教育課程および授業科目の名称、単位数、年次配当、履修方法は別表第1のとおりとする。

(単位の計算)

第14条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業の教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

(履修の方法)

第15条 学生は、毎学年の初めに当該年度に履修しようとする授業科目を届け出て登録するものとする。

2 学生は、前項により登録した授業科目以外の授業科目を履修し、又は単位を修得することはできない。

(単位の認定)

第16条 授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。

2 前項の成績の評定は、優、良、可及び不可をもって表し、可以上を合格とする。

3 前項のほか、試験の実施方法に関する事項は、教授会の意見を聴き、学長がこれを定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修)

第17条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすものとする。

2 前項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

(本学以外の教育施設等における学修)

第18条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えるものとする。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第1項及び第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修単位等の認定)

第19条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすものとする。

2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えるものとする。

3 前二項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、合わせて60単位を超えないものとする。

第20条 (削除)

第7章 入学

(入学の時期)

第21条 入学の時期は、学年の初めとする。ただし、再入学、編入学及び転入学については、毎学期の初めとする。

(入学の資格)

第22条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者

(入学の出願)

第23条 本学に入學を志願する者は、本学所定の入學願書に別表2に定める入學検定料を添えて提出しなければならない。

(入學者の選考)

第24条 前条の入學志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

(入學手続及び入學許可)

第25条 前条の選考に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに誓約書その他本学所定の書類を提出するとともに、所定の学費を納付しなければならない。

2 学長は、前項の入學手続を完了した者に入學を許可する。

(編入學)

第26条 本学の第3年次に編入學することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 短期大学の課程を修了した者
- (2) 高等専門学校課程を修了した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者

2 前項の編入學志願者に対する取扱いについては、第23条、第24条及び第25条の規定を準用する。

3 前項の規定により編入學を許可された者の既に修得した授業科目及びその単位数の取扱い並びに編入學後に履修すべき授業科目等については、教授会の意見を聴き、学長がこれを認定する。

(再入學、転入學、転学部及び転学科)

第27条 本学に再入學、転入學、転学部及び転学科を希望する者がいるときは、欠員のある場合に限り、教授会の意見を聴き、学長が再入學、転入學、転学部及び転学科を許可することができる。

2 前項の選考に合格した再入學者及び転入學者の入學手続及び入學許可については、第25条の規定を準用する。

3 第1項の規定により再入學及び転入學を許可された者の授業科目及び単位数の取扱いについては、前条第3項の規定を準用する。

4 転学部及び転学科を許可された者の授業科目及び単位数の取扱いについては別に定める。

(退學及び転學)

第28条 退學及び転學しようとする者は、保証人連署の上願い出で、学長の承認を受けなければならない。

(休學)

第29条 病気その他やむを得ない理由により3ヵ月以上修學することができない者は、医師の診断書又は理由書を付し、保証人連署の上願い出で、学長の承認を受け、休學することができる。

2 疾病のため修學することが適当でないと認められる者については、学長は休學を命ずることができる。

3 休学の期間は、1年を超えることができない。ただし、特別の事情がある場合は、引き続き1ヵ年まで延長することができる。

4 休学の期間は、通算して4年を超えることができない。

5 休学の期間は、第4条の在学年数に算入しない。

(復学)

第30条 休学の理由が消滅し、復学しようとする者は、願い出て学長の承認を受けなければならない。

(除籍)

第31条 次の各号の一に該当するものは、教授会の意見を聴き、学長が除籍する。

(1) 第4条第2項に定める在学期間を超えた者

(2) 第29条第4項に定める休学の期間を超えてなお復学できない者

(3) 学費の納付を怠り、督促してなお納付しない者

(4) 長期間にわたり行方不明の者

第8章 卒業

(卒業の要件)

第32条 本学の卒業の要件は、別表第1に定める所定の授業科目を履修し、同表卒業要件に定める所定の単位数を修得しなければならない。

(卒業の認定)

第33条 本学に4年以上在学し、所定の単位数を修得した者については、教授会の意見を聴き、学長は卒業を認定する。

2 前項の規定にかかわらず3年以上在学した者について、学長は卒業を認定することができる。

3 前項の場合における認定の要件は別に定める。

4 学長は、卒業を認定した者に対して卒業証書を授与する。

(学位)

第34条 本学を卒業した者には、次の学位を授与する。

学部	学科	学位
経営情報学部	経営情報学科	学士(経営情報学)
	スポーツマネジメント学科	学士(スポーツ経営学)

第9章 教育職員免許状取得

(教育職員免許状の取得)

第35条 教育職員免許状を取得しようとする者は、第32条に規定するもののほか、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び教育職員免許法施行規則(昭和29年文部省令第26号)に基づく所定の単位を修得しなければならない。

2 本学において取得し得る教育職員免許状の種類及び教科は、次のとおりとする。

学 部	学 科	教職の免許状の種類	免許教科
経営情報学部	経営情報学科	高等学校教諭 1 種免許状	情 報 商 業

第 10 章 研究生、聴講生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生

(研究生)

第 36 条 本学において特定の専門事項について研究することを希望する者があるときは、本学の教育研究に支障のない限り、教授会の意見を聴き、学長は研究生として入学を許可することができる。

- 2 研究生を志望することのできる者は、大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者とする。
- 3 研究期間は、1 年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、その期間を更新することができる。
- 4 研究生の入学時期は、学年の始めとする。ただし、特別の理由がある場合はこの限りでない。
- 5 研究に関し必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第 37 条 本学において、特定の授業科目を聴講することを志願する者があるときは、教育研究に支障のない場合に限り、教授会の意見を聴き、学長は聴講生として入学を許可することができる。

- 2 聴講生を志願することのできる者は、高等学校を卒業した者、又は学長が認めた者。
- 3 聴講生の入学時期は、学期の始めとする。
- 4 聴講生に関し必要な事項は、別に定める。

(科目等履修生)

第 37 条の 2 本学は、本学の学生以外の者で、1 又は複数の授業科目の履修を希望する者があるときは、教授会の意見を聴き、学長は科目等履修生として許可することができる。

- 2 科目等履修生に対する単位の授与については、第 16 条の規定を準用する。

(特別聴講学生)

第 37 条の 3 他の大学の学生で、本学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該大学との協議に基づき、学長は特別聴講学生として入学を許可することができる。

- 2 入学時期は、学年の始めとする。
- 3 特別聴講学生に関し、必要な事項は別に定める。

(外国人留学生)

第 38 条 外国人で大学等において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、教授会の意見を聴き、学長は外国人留学生として入学を許可する。外国人の入学及び転入学については、本学学生に関する規定を準用する。ただし、講義を理解し得る程度の日本語の素養を必要とする。

2 入学を許可された外国人留学生は、すべて正規の学生としての資格を取得する。

第11章 学 費

(学 費)

第39条 本学の学費は、別表第3に定めるとおりとする。

(学費の納付)

第40条 学費は、指定の期日までに納付しなければならない。

- 2 休学者、中途退学者は、当該期分までの学費を納付しなければならない。
- 3 学期の中途において復学した者は、その学期の学費の全額を納付しなければならない。
- 4 既納の学費は、一切返還しない。
- 5 学費の納付を怠る者については、教授会の意見を聴き、学長は除籍することができる。

第12章 賞 罰

(表 彰)

第41条 学生として表彰に値する行為があった者については、教授会の意見を聴き、学長は表彰することができる。

(懲 戒)

第42条 本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為があった者については、教授会の意見を聴き、学長は懲戒することができる。

- 2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。
- 3 前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
 - (3) 正当な理由がなく出席常でない者
 - (4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第13章 公開講座

(公開講座)

第43条 本学は、本学の教育目的及び社会的使命を達成するため、必要に応じて公開講座を開設することができる。

第14章 施設等機関及び学寮

(施設等機関)

第44条 本学に次の機関を置く。

- (1) 図書館
 - (2) 地域活性化研究所
- 2 前項に掲げる各機関に関する規程は、別に定める。

(学 寮)

第45条 本学に学寮を設けることができる。

第15章 補 則

(補 則)

第46条 この学則に定めるもののほか、この学則の施行に関し必要な事項は、学長が定め

る。

附 則

- 1 この学則は、平成6年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定にかかわらず、学生定員について平成6年度から平成9年度までは、次の表に定めるところによる。

修業年限	学 年 定 員				
	年 次	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
4 年	1	190人	190人	190人	190人
	2	—	190人	190人	190人
	3	—	—	210人	210人
	4	—	—	—	210人
	計	190人	380人	590人	800人

附 則

この学則は、平成10年4月1日から施行し、平成10年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成17年5月26日から施行する。ただし、平成17年4月1日に遡って適用する。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成22年4月1日から施行し、平成22年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 この学則の第1条第2項、第3条、第34条、別表第1経営情報学部経営情報学科、別表第1経営情報学部スポーツマネジメント学科、別表第1観光経営学部観光経営学科、別表第2、及び別表第3については、平成28年4月1日から適用する。ただし、平成27年度以前の入学者については、従前の例による。
- 3 第3条の規定にかかわらず、学生定員について平成28年度から平成31年度までは、次の表に定めるところによる。

修業年限	学 年 定 員				
	年 次	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
4 年	1	230人	230人	230人	230人
	2	190人	230人	230人	230人
	3	210人	210人	250人	250人
	4	210人	210人	210人	250人
	計	840人	880人	920人	960人

附 則

この学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成29年4月1日から施行し、平成29年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 改定後の第3条の規定にかかわらず、その収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経営情報学部	経営情報学科	510人	510人	510人	510人
	スポーツマネジメント学科	210人	210人	210人	210人
観光経営学部	観光経営学科	180人	120人	60人	0人
合 計		900人	840人	780人	720人

- 3 観光経営学部観光経営学科は、改正後の第3条の規定にかかわらず、令和3年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 4 改正後の第34条、別表第1及び別表第3にかかわらず、観光経営学部観光経営学科の令和2年度以前の入学者については、従前の例による。

別表第2

入学検定料

学 部	学 科	金 額
経営情報学部	経 営 情 報 学 科	33,000円
	スポーツマネジメント学科	
ただし、大学入学共通テストを利用して入学試験を受験する者		20,000円

別表第3

学 費（年額）

学 部	学 科	区 分	金 額
経営情報学部	経営情報学科	◎入 学 金	200,000円
		授 業 料	670,000円
		実 験 実 習 費	50,000円
	スポーツマネ ジメント学科	施 設 設 備 資 金	250,000円
		維 持 費	70,000円
		合 計	1,240,000円
備 考		1. ◎印の入学金は、入学初年度に納入すること。 2. 授業料、実験実習費、施設設備資金及び維持費は、 2期（前期・後期）に分納することができる。	

別表第1 経営情報学部経営情報学科

区分	科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件	
学科共通必修科目	経営学の基礎	2単位	1			必修	28単位	計48単位
	経済学の基礎	2単位	1			必修		
	経営情報Ⅰ（ストラテジ）	2単位	1			必修		
	情報リテラシーⅠ	2単位	1			必修		
	情報リテラシーⅡ	2単位	1			必修		
	コンピュータリテラシー入門Ⅰ	1単位	1			必修		
	コンピュータリテラシー入門Ⅱ	1単位	1			必修		
	人工知能論	2単位	1			必修		
	現代社会事情	2単位	1			必修		
	簿記会計Ⅰ	2単位	1			必修		
	簿記会計Ⅱ	2単位	1			必修		
	スポーツ&レジャー	2単位	1			必修		
	英語Ⅰ	1単位	1			必修		
	英語Ⅱ	1単位	1			必修		
	基礎演習Ⅰ	2単位	1			必修		
	基礎演習Ⅱ	2単位	1			必修		
	キャリアデザインⅠ	2単位		2		必修	10単位	
	ビジネス法Ⅰ	2単位		2		必修		
	ビジネス法Ⅱ	2単位		2		必修		
	演習Ⅰ	4単位		2		必修		
キャリアデザインⅡ	2単位			3	必修	6単位		
演習Ⅱ	4単位			3	必修			
演習Ⅲ	4単位			4	必修	4単位		
経営コース	経営学総論Ⅰ	2単位		2		経営コースの学生は必修 他コースの学生は選択	経営コースの学生は、必修4単位を含めて16単位以上 他コースの学生は、選択専門科目へ振替え	
	経営学総論Ⅱ	2単位		2		経営コースの学生は必修 他コースの学生は選択		
	企業論Ⅰ	2単位		2		選択		
	企業論Ⅱ	2単位		2		選択		
	販売と経営Ⅰ	2単位		2		選択		
	販売と経営Ⅱ	2単位		2		選択		
	マーケティングⅠ	2単位		2		選択		
	マーケティングⅡ	2単位			3	選択		
	流通論Ⅰ	2単位			3	選択		
	流通論Ⅱ	2単位			3	選択		
多国籍企業論	2単位			3	選択			
会計コース	財務会計Ⅰ	2単位		2		会計コースの学生は必修 他コースの学生は選択	会計コースの学生は、必修4単位を含めて16単位以上 他コースの学生は、選択専門科目へ振替え	
	財務会計Ⅱ	2単位		2		会計コースの学生は必修 他コースの学生は選択		
	原価計算論Ⅰ	2単位		2		選択		
	原価計算論Ⅱ	2単位		2		選択		
	コンピュータ会計Ⅰ	2単位			3	選択		
	コンピュータ会計Ⅱ	2単位			3	選択		
	管理会計論Ⅰ	2単位			3	選択		
	管理会計論Ⅱ	2単位			3	選択		
	監査論Ⅰ	2単位			3	選択		
監査論Ⅱ	2単位			3	選択			
情報コース	経営情報Ⅱ（マネジメント）	2単位		2		情報コースの学生は必修 他コースの学生は選択	情報コースの学生は、必修4単位を含めて16単位以上 他コースの学生は、選択専門科目へ振替え	
	経営情報Ⅲ（テクノロジー）	2単位		2		情報コースの学生は必修 他コースの学生は選択		
	経営統計学Ⅰ	2単位		2		選択		
	システム開発論	2単位		2		選択		
	ダイナミックWeb	2単位		2		選択		
	情報ネットワーク論	2単位		2		選択		
	情報セキュリティ	2単位		2		選択		
	経営情報システム論	2単位			3	選択		
	プログラミング（C言語基礎）	2単位			3	選択		
情報化リーダー	2単位			3	選択			
英語コース	ビジネスイングリッシュⅠ	2単位		2		英語コースの学生は必修 他コースの学生は選択	英語コースの学生は、必修4単位を含めて16単位以上 他コースの学生は、選択専門科目へ振替え	
	オーラルイングリッシュⅠ	2単位		2		英語コースの学生は必修 他コースの学生は選択		
	英語学Ⅰ	2単位		2		選択		
	異文化コミュニケーション	2単位		2		選択		
	英語総合演習Ⅰ（資格対策）	2単位		2		選択		
	英米文学Ⅰ	2単位		2		選択		
	ライティングⅠ	2単位		2		選択		
	リーディングⅠ	2単位		2		選択		
パブリックスピーキング	2単位			3	選択			

別表第1 経営情報学部経営情報学科

区分	科目名	単位数	配当年次		必修・選択の別	卒業要件	
コース選択必修科目	経済・法律コース	経済学原論Ⅰ	2単位	2		経済・法律コースの学生は必修 他コースの学生は選択	経済・法律コースの学生は、必修4単位を含めて16単位以上 他コースの学生は、選択専門科目へ振替え
		民法Ⅰ	2単位	2		経済・法律コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
		情報関係法	2単位	2		選択	
		経済学原論Ⅱ	2単位	2		選択	
		民法Ⅱ	2単位	2		選択	
		消費者法	2単位	2		選択	
		労働法	2単位	2		選択	
		会社法Ⅰ	2単位		3	選択	
		会社法Ⅱ	2単位		3	選択	
		日本経済論	2単位		3	選択	
	アジア経済論	2単位		3	選択		
	国際経済論	2単位		3	選択		
	起業家コース	起業基礎	2単位	2		起業家コースの学生は必修 他コースの学生は選択	起業家コースの学生は、必修4単位を含めて16単位以上 他コースの学生は、選択専門科目へ振替え
		起業応用	2単位	2		起業家コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
		財務会計Ⅰ	2単位	2		選択	
		財務会計Ⅱ	2単位	2		選択	
		ビジネスプランニングⅠ	2単位		3	選択	
		ビジネスプランニングⅡ	2単位		3	選択	
		アントレプレナー論Ⅰ	2単位		3	選択	
		企業診断論	2単位		3	選択	
経営戦略論Ⅰ		2単位		3	選択		
経営戦略論Ⅱ		2単位		3	選択		
マーケティングⅠ	2単位		2	選択			
マーケティングⅡ	2単位		3	選択			
選択専門科目	経営科目	経営管理総論Ⅰ	2単位	2		選択	32単位以上 ※「コース選択必修科目」の区分で、所属コースの必要単位数を超過した場合、および他コースの単位を修得した場合、「選択専門科目」の単位として振替えられます。
		経営管理総論Ⅱ	2単位	2		選択	
		日本経営史	2単位	2		選択	
		国際経営史	2単位	2		選択	
		ビジネス計数論	2単位	2		選択	
		農業ビジネス論	2単位	2		選択	
		観光ビジネス論	2単位	2		選択	
		経営トップセミナー 繰返し履修可能	2単位	2		選択	
		アジアビジネス論Ⅰ	2単位	2		選択	
		アジアビジネス論Ⅱ	2単位	2		選択	
		中小企業論Ⅰ	2単位		3	選択	
		中小企業論Ⅱ	2単位		3	選択	
		地場産業論Ⅰ	2単位		3	選択	
		地場産業論Ⅱ	2単位		3	選択	
		ベンチャー起業論Ⅰ	2単位		3	選択	
		ベンチャー起業論Ⅱ	2単位		3	選択	
		経営組織論Ⅰ	2単位		3	選択	
		経営組織論Ⅱ	2単位		3	選択	
		人的資源管理論Ⅰ	2単位		3	選択	
		人的資源管理論Ⅱ	2単位		3	選択	
	イノベーション論Ⅰ	2単位		3	選択		
	イノベーション論Ⅱ	2単位		3	選択		
	アントレプレナー論Ⅱ	2単位		3	選択		
	環境経営論Ⅰ	2単位		3	選択		
	環境経営論Ⅱ	2単位		3	選択		
	生産管理論Ⅰ	2単位		3	選択		
	生産管理論Ⅱ	2単位		3	選択		
	財務管理論Ⅰ	2単位		3	選択		
	財務管理論Ⅱ	2単位		3	選択		
	販売と経営Ⅲ	2単位		3	選択		
販売と経営Ⅳ	2単位		3	選択			
国際経営論	2単位		3	選択			
国際ビジネス科目	中国ビジネス論Ⅰ	2単位		3	選択		
	中国ビジネス論Ⅱ	2単位		3	選択		
	韓国ビジネス論	2単位		3	選択		
	ロシアビジネス論Ⅰ	2単位		3	選択		
	ロシアビジネス論Ⅱ	2単位		3	選択		
	ビジネス中国語Ⅰ	2単位		3	選択		
	ビジネス中国語Ⅱ	2単位		3	選択		
	ビジネス韓国語Ⅰ	2単位		3	選択		
ビジネス韓国語Ⅱ	2単位		3	選択			
ビジネスロシア語Ⅰ	2単位		3	選択			
ビジネスロシア語Ⅱ	2単位		3	選択			

別表第1 経営情報学部経営情報学科

区分	科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件
			1	2	3		
法律科目	租税法Ⅰ（税法概論）	2単位		2		選択	↓
	租税法Ⅱ（所得税法・消費税法）	2単位		2		選択	
	金融商品取引法	2単位		2		選択	
	国際取引法	2単位			3	選択	
	知的財産法	2単位			3	選択	
	租税法Ⅲ（法人税法）	2単位			3	選択	
会計科目	経営分析論Ⅰ	2単位			3	選択	
	経営分析論Ⅱ	2単位			3	選択	
	英文会計	2単位			3	選択	
	簿記特講Ⅰ（日商1級商・会）	2単位	1			選択	
	簿記特講Ⅱ（日商1級商・会）	2単位	1			選択	
	簿記特講Ⅲ（日商1級工・原）	2単位	1			選択	
	簿記特講Ⅳ（日商1級工・原）	2単位	1			選択	
	簿記応用演習（日商2級）	2単位	1			選択	
情報科目	情報と職業	2単位		2		選択	
	防災と情報	2単位		2		選択	
	経営統計学Ⅱ	2単位		2		選択	
	プログラミング(python)	2単位		2		選択	
	線形代数論	2単位		2		選択	
	データベース	2単位			3	選択	
	データマイニング論	2単位			3	選択	
	ビッグデータ分析論	2単位			3	選択	
	マルチメディア	2単位			3	選択	
	システム設計論	2単位			3	選択	
	ビジネスシミュレーション	2単位			3	選択	
プログラミング（C言語応用）	2単位			3	選択		
英語科目	ビジネスイングリッシュⅡ	2単位		2		選択	
	英語学Ⅱ	2単位		2		選択	
	オーラルイングリッシュⅡ	2単位		2		選択	
	英語総合演習Ⅱ（資格対策）	2単位		2		選択	
	通訳・翻訳演習	2単位		2		選択	
	海外英語実習 繰返し履修可能	2単位	1			選択	
	イギリス文化論	2単位	1			選択	
	アメリカ文化論	2単位	1			選択	
	英米文学Ⅱ	2単位		2		選択	
	ライティングⅡ	2単位		2		選択	
	リーディングⅡ	2単位		2		選択	
	ディベート	2単位			3	選択	
	経営関連科目	秘書概論	2単位		2		
秘書実務		2単位		2		選択	
職業指導		2単位		2		選択	
経済政策論		2単位			3	選択	
産業組織論		2単位			3	選択	
ファイナンシャルプランニングⅠ		2単位		2		選択	
ファイナンシャルプランニングⅡ		2単位		2		選択	
金融論Ⅰ		2単位			3	選択	
金融論Ⅱ		2単位			3	選択	
国際関係論		2単位			3	選択	
実践科目	海外語学研修 繰返し履修可能	2単位	1			選択	
	経営学実地研究 繰返し履修可能	2単位	1			選択	

別表第1 経営情報学部経営情報学科

区分	科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件
外国語科目	英会話Ⅰ	1単位	1			選択必修	18単位以上 ※ただし、外国語科目のいずれか1言語、ⅠおよびⅡを必修とする
	英会話Ⅱ	1単位	1			選択必修	
	英会話Ⅲ	1単位		2		選択	
	英会話Ⅳ	1単位		2		選択	
	ロシア語Ⅰ	1単位	1			選択必修	
	ロシア語Ⅱ	1単位	1			選択必修	
	ロシア語Ⅲ	1単位		2		選択	
	ロシア語Ⅳ	1単位		2		選択	
	中国語Ⅰ	1単位	1			選択必修	
	中国語Ⅱ	1単位	1			選択必修	
	中国語Ⅲ	1単位		2		選択	
	中国語Ⅳ	1単位		2		選択	
	韓国語Ⅰ	1単位	1			選択必修	
	韓国語Ⅱ	1単位	1			選択必修	
	韓国語Ⅲ	1単位		2		選択	
	韓国語Ⅳ	1単位		2		選択	
教養科目	現代文化論	2単位	1			選択	
	生き方と世界観	2単位	1			選択	
	宗教学	2単位	1			選択	
	日本文化史	2単位	1			選択	
	哲学・倫理学	2単位	1			選択	
	現代の政治	2単位	1			選択	
	法学	2単位	1			選択	
	現代社会と福祉	2単位	1			選択	
	日本国憲法	2単位	1			選択	
	日本史	2単位	1			選択	
	外国史	2単位	1			選択	
	地理学	2単位	1			選択	
	地誌	2単位	1			選択	
	教養の文学Ⅰ	2単位	1			選択	
	教養の文学Ⅱ	2単位	1			選択	
	教養の文章理解Ⅰ	2単位	1			選択	
	教養の文章理解Ⅱ	2単位	1			選択	
	教養の古典Ⅰ	2単位	1			選択	
	教養の古典Ⅱ	2単位	1			選択	
	教養の外書講読Ⅰ	2単位	1			選択	
	教養の外書講読Ⅱ	2単位	1			選択	
	教養の数学	2単位	1			選択	
	教養の統計	2単位	1			選択	
	教養の自然科学	2単位	1			選択	
	科学技術史	2単位	1			選択	
	環境と資源	2単位	1			選択	
	認知科学	2単位	1			選択	
	アウトドアスポーツ 繰返し履修可能	2単位	1			選択	
	現代社会とスポーツ	2単位	1			選択	
	心理学	2単位	1			選択	
	音楽表現Ⅰ	2単位	1			選択	
	音楽表現Ⅱ	2単位	1			選択	
社会学	2単位	1			選択		
インターンシップ	2単位		2		選択		

卒業要件

学科共通必修科目	48単位	}	計124単位以上
コース選択必修科目	16単位以上		
選択専門科目	32単位以上		
教養科目	18単位以上		
自由選択	10単位以上		

※「自由選択」とは、各区分の必要単位数を超過して修得した単位の合計です。各自で計算して履修するようにしてください。

別表第1 経営情報学部スポーツマネジメント学科

区分	科目名		単位数	配当年次			必修・選択別	卒業要件			
	大分類	小分類		1	2	3		4	単位	備考	
学科共通必修科目	経営情報学 科目	経営	経営学の基礎	2	1				必修	計18単位	
			簿記会計Ⅰ	2	1				必修		
		情報	情報リテラシーⅠ	2	1						必修
			情報リテラシーⅡ	2	1						必修
			コンピュータリテラシー入門Ⅰ	1	1						必修
			コンピュータリテラシー入門Ⅱ	1	1						必修
		言語	英語Ⅰ	1	1						必修
			英語Ⅱ	1	1						必修
		キャリア	現代社会事情	2	1						必修
			キャリアデザインⅠ	2		2					必修
	キャリアデザインⅡ		2		3				必修		
	スポーツマネジメント 科目	講義	スポーツ産業論	2	1					必修	計28単位
			人体の解剖と生理学Ⅰ	2	1					必修	
			人体の解剖と生理学Ⅱ	2	1					必修	
			救急処置	2	1					必修	
			スポーツマネジメント論Ⅰ	2		2				必修	
		スポーツマーケティング論	2		2				必修		
		ゼミ	基礎演習	4	1					必修	
			レジャー・レクリエーション実習Ⅰ	2	1					必修	
			レジャー・レクリエーション実習Ⅱ	2		2				必修	
			専門演習Ⅰ	4			3			必修	
	専門演習Ⅱ		4				4		必修		
	選択専門科目	スポーツ 経営 科目	観戦者調査論 繰返し履修可能(2回まで)	2		2				選択	選択必修 6単位以上
			地域スポーツ振興論	2		2				選択	
			スポーツマネジメント論Ⅱ	2		2				選択	
			スポーツ社会学	2		2				選択	
			スポーツマーケティング演習	2			3			選択	
			スポーツイベント論	2			3			選択	
スポーツコミュニケーション論			2			2			選択		
スポーツコミュニケーション演習 繰返し履修可能(2回まで)			2			3			選択		
スポーツ統計学		2			3			選択			
スポーツ 医科学		ストレンクス&コンディショニング入門	2	1					選択	選択必修 6単位以上	
		ストレンクス&コンディショニングの理論	2		2				選択		
		ストレンクス&コンディショニングエクササイズⅠ	2	1					選択		
		ストレンクス&コンディショニングエクササイズⅡ	2		2				選択		
		ストレンクス&コンディショニング演習Ⅰ	2		2				選択		
		ストレンクス&コンディショニング演習Ⅱ	2			3			選択		
		運動生理学	2		2				選択		
		骨格筋の解剖学	2		2				選択		
		スポーツ障害・外傷論Ⅰ(下肢)	2		2				選択		
		スポーツ障害・外傷論Ⅱ(上肢)	2			3			選択		
		アスレチックトレーニング入門	2	1					選択		
		アスレチックトレーニング演習Ⅰ(下肢)	2			3			選択		
		アスレチックトレーニング演習Ⅱ(上肢)	2			3			選択		
		スポーツ医学	2			3			選択		
スポーツ栄養学		2		2				選択			
スポーツ 運動 科学		スポーツ指導論	2		2				選択	選択必修 4単位以上	
		スポーツ指導法研究Ⅰ	1		2				選択		
		スポーツ指導法研究Ⅱ	1			3			選択		
		スポーツ指導法研究Ⅲ	1			3			選択		
	スポーツ指導法研究Ⅳ	1			4			選択			
	スポーツ心理学	2		2				選択			
	スポーツバイオメカニクス	2			3			選択			
	サッカー戦術論	2		2				選択			
	バスケットボール戦術論	2		2				選択			
	体操競技戦術論	2		2				選択			
	スポーツ戦術研究Ⅰ	1			2			選択			
	スポーツ戦術研究Ⅱ	1			3			選択			
	スポーツ戦術研究Ⅲ	1			3			選択			
	スポーツ戦術研究Ⅳ	1			4			選択			
	実習	プロ・スポーツ運営実習	2		2				選択		
		スポーツ医科学実習	2		2				選択		
地域スポーツ運営実習		2		2				選択			
少年スポーツ指導実習		2		2				選択			
商業スポーツ経営実習		2		2				選択			



32単位以上
※選択必修
16単位を
含める

別表第1 経営情報学部スポーツマネジメント学科

	区分		科目名	単位数	配当年次	必修・選択別	卒業要件				
	大分類	小分類									
スポーツマネジメント科目	実技		アウトドアスポーツ 繰り返し履修可能	2単位	1		選択	選択			
			サッカーⅠ	1単位	1		選択				
			サッカーⅡ	1単位	1		選択				
			ソフトボールⅠ	1単位	1		選択				
			ソフトボールⅡ	1単位	1		選択				
			テニスⅠ	1単位	1		選択				
			テニスⅡ	1単位	1		選択				
			バスケットボールⅠ	1単位	1		選択				
			バスケットボールⅡ	1単位	1		選択				
			卓球Ⅰ	1単位	1		選択				
			卓球Ⅱ	1単位	1		選択				
			バレーボールⅠ	1単位	1		選択				
			バレーボールⅡ	1単位	1		選択				
			バドミントンⅠ	1単位	1		選択				
			バドミントンⅡ	1単位	1		選択				
			太極拳	1単位	1		選択				
			ダンス	1単位	1		選択				
			ボディメイクエクササイズ	1単位	1		選択				
		経営情報学科目	経営科目		経済学の基礎	2単位	1			選択	選択
					経営学総論Ⅰ	2単位	2			選択	
	経営学総論Ⅱ			2単位	2		選択				
	経営管理総論Ⅰ			2単位	2		選択				
	経営管理総論Ⅱ			2単位	2		選択				
	企業論Ⅰ			2単位	2		選択				
	企業論Ⅱ			2単位	2		選択				
	日本経営史			2単位	2		選択				
	国際経営史			2単位	2		選択				
	ビジネス計数論			2単位	2		選択				
	アジアビジネス論Ⅰ			2単位	2		選択				
	アジアビジネス論Ⅱ			2単位	2		選択				
	農業ビジネス論			2単位	2		選択				
	観光ビジネス論			2単位	2		選択				
	経営トップセミナー 繰り返し履修可能			2単位	2		選択				
	中小企業論Ⅰ			2単位		3	選択				
	中小企業論Ⅱ			2単位		3	選択				
	地場産業論Ⅰ			2単位		3	選択				
	地場産業論Ⅱ			2単位		3	選択				
	ベンチャー起業論Ⅰ			2単位		3	選択				
	ベンチャー起業論Ⅱ			2単位		3	選択				
	マーケティングⅠ			2単位	2		選択				
	マーケティングⅡ			2単位		3	選択				
	流通論Ⅰ			2単位		3	選択				
	流通論Ⅱ			2単位		3	選択				
	多国籍企業論			2単位		3	選択				
	国際経営論			2単位		3	選択				
	ビジネス中国語Ⅰ			2単位		3	選択				
	ビジネス中国語Ⅱ			2単位		3	選択				
	経営組織論Ⅰ			2単位		3	選択				
	経営組織論Ⅱ			2単位		3	選択				
	経営戦略論Ⅰ			2単位		3	選択				
	経営戦略論Ⅱ			2単位		3	選択				
	人的資源管理論Ⅰ			2単位		3	選択				
	人的資源管理論Ⅱ			2単位		3	選択				
	イノベーション論Ⅰ			2単位		3	選択				
	イノベーション論Ⅱ			2単位		3	選択				
	アントレプレナー論Ⅰ			2単位		3	選択				
	アントレプレナー論Ⅱ			2単位		3	選択				
	環境経営論Ⅰ			2単位		3	選択				
	環境経営論Ⅱ	2単位		3	選択						
	生産管理論Ⅰ	2単位		3	選択						
	生産管理論Ⅱ	2単位		3	選択						
	財務管理論Ⅰ	2単位		3	選択						
	財務管理論Ⅱ	2単位		3	選択						
	企業診断論	2単位		3	選択						
	販売と経営Ⅰ	2単位		2	選択						
	販売と経営Ⅱ	2単位		2	選択						
	販売と経営Ⅲ	2単位		3	選択						
	販売と経営Ⅳ	2単位		3	選択						

別表第1 経営情報学部スポーツマネジメント学科

区分	科目名		単位数	配当年次		必修・選択の別	卒業要件
	大分類	小分類					
選択専門科目	経営情報学 法律科目	民法Ⅰ	2単位	2		選択	□単位以上
		民法Ⅱ	2単位	2		選択	
		ビジネス法Ⅰ	2単位	2		選択	
		ビジネス法Ⅱ	2単位	2		選択	
		消費者法	2単位	2		選択	
		租税法Ⅰ(税法概論)	2単位	2		選択	
		租税法Ⅱ(所得税法・消費税法)	2単位	2		選択	
		租税法Ⅲ(法人税法)	2単位		3	選択	
		金融商品取引法	2単位	2		選択	
		労働法	2単位	2		選択	
		情報関係法	2単位	2		選択	
		会社法Ⅰ	2単位		3	選択	
		会社法Ⅱ	2単位		3	選択	
		国際取引法	2単位		3	選択	
		知的財産法	2単位		3	選択	
	経営情報学 会計科目	財務会計Ⅰ	2単位	2		選択	
		財務会計Ⅱ	2単位	2		選択	
		原価計算論Ⅰ	2単位	2		選択	
		原価計算論Ⅱ	2単位	2		選択	
		経営分析論Ⅰ	2単位		3	選択	
		経営分析論Ⅱ	2単位		3	選択	
		監査論Ⅰ	2単位		3	選択	
		監査論Ⅱ	2単位		3	選択	
		簿記会計Ⅱ	2単位	1		選択	
		簿記特講Ⅰ(日商1級商・会)	2単位	1		選択	
		簿記特講Ⅱ(日商1級商・会)	2単位	1		選択	
		簿記特講Ⅲ(日商1級工・原)	2単位	1		選択	
	簿記特講Ⅳ(日商1級工・原)	2単位	1		選択		
	経営情報学 情報科目	経営情報Ⅰ(ストラテジ)	2単位	1		選択	
		経営情報Ⅱ(マネジメント)	2単位	2		選択	
		経営情報Ⅲ(テクノロジー)	2単位	2		選択	
		システム開発論	2単位	2		選択	
		ダイナミックWeb	2単位	2		選択	
		防災と情報	2単位	2		選択	
		線形代数論	2単位	2		選択	
		データマイニング論	2単位		3	選択	
		ビッグデータ分析論	2単位		3	選択	
		経営情報システム論	2単位		3	選択	
		情報化リーダー	2単位		3	選択	
		データベース	2単位		3	選択	
		マルチメディア	2単位		3	選択	
		プログラミング(python)	2単位	2		選択	
	プログラミング(C言語基礎)	2単位		3	選択		
	プログラミング(C言語応用)	2単位		3	選択		
	経営情報学 英語科目	オーラルイングリッシュⅠ	2単位	2		選択	
オーラルイングリッシュⅡ		2単位	2		選択		
異文化コミュニケーション		2単位	2		選択		
英語総合演習Ⅰ(資格対策)		2単位	2		選択		
英語総合演習Ⅱ(資格対策)		2単位	2		選択		
海外英語実習 繰返し履修可能		2単位	1		選択		
イギリス文化論		2単位	1		選択		
アメリカ文化論		2単位	1		選択		
ライティングⅠ		2単位	2		選択		
ライティングⅡ		2単位	2		選択		
リーディングⅠ		2単位	2		選択		
リーディングⅡ	2単位	2		選択			
経営情報学 経営関連科目	経済学原論Ⅰ	2単位	2		選択		
	経済学原論Ⅱ	2単位	2		選択		
	秘書概論	2単位	2		選択		
	秘書実務	2単位	2		選択		
	経済政策論	2単位		3	選択		
	日本経済論	2単位		3	選択		
	産業組織論	2単位		3	選択		
	アジア経済論	2単位		3	選択		
	国際経済論	2単位		3	選択		
	金融論Ⅰ	2単位		3	選択		
	金融論Ⅱ	2単位		3	選択		
国際関係論	2単位		3	選択			
経営情報学 実践科目	海外語学研修 繰返し履修可能	2単位	1		選択		
	経営学実地研究 繰返し履修可能	2単位	1		選択		

別表第1 経営情報学部スポーツマネジメント学科

区分	科目名	単位数	配当年次	必修・選択の別	卒業要件
外国語科目	英会話 I	1単位	1		選択必修
	英会話 II	1単位	1		選択必修
	英会話 III	1単位		2	選択
	英会話 IV	1単位		2	選択
	ロシア語 I	1単位	1		選択必修
	ロシア語 II	1単位	1		選択必修
	ロシア語 III	1単位		2	選択
	ロシア語 IV	1単位		2	選択
	中国語 I	1単位	1		選択必修
	中国語 II	1単位	1		選択必修
	中国語 III	1単位		2	選択
	中国語 IV	1単位		2	選択
	韓国語 I	1単位	1		選択必修
	韓国語 II	1単位	1		選択必修
	韓国語 III	1単位		2	選択
	韓国語 IV	1単位		2	選択
教養科目	現代文化論	2単位	1		選択
	生き方と世界観	2単位	1		選択
	宗教学	2単位	1		選択
	日本文化史	2単位	1		選択
	哲学・倫理学	2単位	1		選択
	現代の政治	2単位	1		選択
	法学	2単位	1		選択
	現代社会と福祉	2単位	1		選択
	日本国憲法	2単位	1		選択
	日本史	2単位	1		選択
	外国史	2単位	1		選択
	地理学	2単位	1		選択
	地誌	2単位	1		選択
	教養の文学 I	2単位	1		選択
	教養の文学 II	2単位	1		選択
	教養の文章理解 I	2単位	1		選択
	教養の文章理解 II	2単位	1		選択
	教養の古典 I	2単位	1		選択
	教養の古典 II	2単位	1		選択
	教養の外書講読 I	2単位	1		選択
	教養の外書講読 II	2単位	1		選択
	教養の数学	2単位	1		選択
	教養の統計	2単位	1		選択
	教養の自然科学	2単位	1		選択
	科学技術史	2単位	1		選択
	環境と資源	2単位	1		選択
	認知科学	2単位	1		選択
	心理学	2単位	1		選択
	音楽表現 I	2単位	1		選択
	音楽表現 II	2単位	1		選択
社会学	2単位	1		選択	
インターンシップ	2単位		2	選択	
日本事情 ※留学生対象	2単位	1		選択	

18単位以上

※ただし、外国語科目のいずれか1言語、IおよびIIを必修とする

卒業要件

学科共通必修科目 46単位

選択専門・スポーツマネジメント科目 32単位以上

選択専門・経営情報学科目 14単位以上

教養科目 18単位以上

自由選択 14単位以上

計124単位以上